

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム湧水の郷

作成日: 平成 26年 7月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	33	重症化や終末期に向けた、事業所としての取り組みについて、個別の、書面による確認書がない。	ご本人様・ご家族様の意向の確認ができ、出来るだけその意に添える事。	入居当初から今後予想されるリスクや重症化に伴う生活過程の変化を、ご本人・ご家族に十分に説明をし理解を得る。 ご本人・ご家族の意向を踏まえ、どこまでの対応が可能で、どこからは医療への移行が必要か、終末医療をどこまで希望されるか等を確認し合い職員と情報の共有を図る。 説明と意思の確認書を残す。	3ヶ月
2	45	入浴用リフトの設置に伴う、安全使用の充実	介護度の重い方が安心して浴槽に入って頂く事ができる。 全職員がリフトを安全に使用することができる。	リフトの個別使用マニュアルの充実を図る 利用者さんの使用前の心身の状態の確認と可否決定を全職員が共有する。 リフト使用方法を定期的に確認し、安全な方法の周知徹底を図る。 サービス会議や朝ミーティングにて、使用方法における問題点等の確認と対策をとる。 リフトの定期的メンテを受ける。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。